



特集

2010年春 夢を掴んだ先輩たち
保護者の方が知りたい
～佐大生データ&生活紹介～

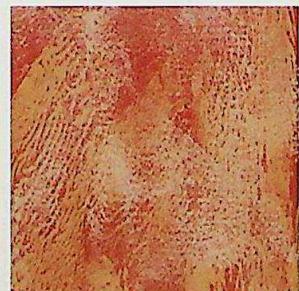
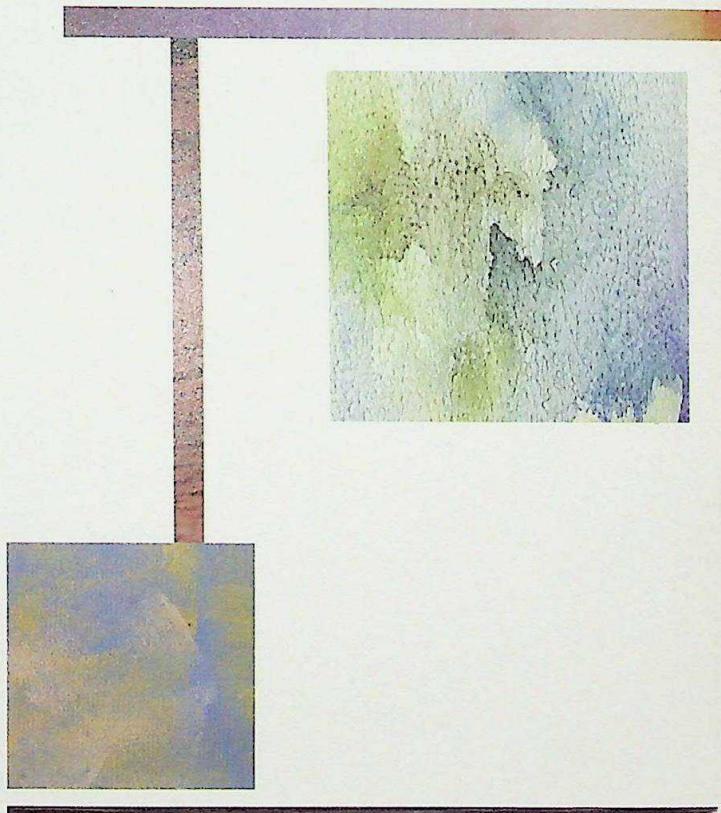
イキイキ佐大生

医学部学生新聞「Mudskippers」を
ご存じですか?
プロサッカー選手になる夢へ向かって

トピックス

学長賞受賞

サークル紹介 etc



先輩たち

私がこの会社に入ったきっかけは？

1つめは、大学入学当初から材料や素材を扱う会社に就職したかったこと、2つめは、大学OB（リクルーター）の方の話を聞いて興味を持ったことです。特に前者について、実生活でも身近には、



住友軽金属工業
株式会社

いこまかずや 生駒和也さん 理工学部卒

ポジティブに
考えられる力を養って

るアルミを扱っていたので、何の迷いもなく入社しました。

まずは研修で教わっていることをし
つ一つ理解していき、自分のものにして
いくことが目標です。ビジネスマナーに
しても仕事内容にしても、初めて学ぶ
ものが非常に多く、日々苦労の連続で
す。しかし、新しいことだからこそ興味
を持てるものが多く、毎日が充実して
いると感じます。

また配属されて1年目から重要な仕事を任されることが多いということなので、与えられた仕事に主体的に取り組みたいと思います。そのため、「ほれんそう(報告、連絡、相談)」の3つのプロセスをしつかりを行い、一人前の企業人になりたいと考えています。

後輩へのメッセージをお願いします

ある事象が起きた時に、その物事をポジティブに考えられる力を養つて欲しいと考えています。具体的には、先生

とは誰かのためになると思つた
ことがきっかけになりました。

新社会人としてのこれから
目標を教えてください。

社会に出てまだまだ1ヶ月ですが、早くも理想と現実の差を突きつけられている気がします。NHKに入局したこの重みを十分に理解し、良い意味でNHKに染まり過ぎず、自分らしく働きたいと思います。5目

今の会社に入つたきつかけは?

NHK

**誰かに感謝される
仕事がしたい**

から実際に現場に出て、これからもつと厳しい環境で働くことになりますが、今のこのやる気と情熱を忘れることがなく早く一人前になりたいと考えています。そして誰かに感謝される仕事がしたいと思っています。

1

卷之三

後輩へのメッセージをお願いします。



私はもともと飲料業界への就職を志望しており、アサヒ飲料に一番に内々定を頂いたというのがきっかけです。選考中に出逢った社員の皆様の印象が大変よく、また、社員の方と話すうちに自分がアサヒ飲料で働いている姿が想像され、「ここで働きたい、活躍したい」と強く思うようになりました。実際に入社して1ヶ月足らずですが、とても楽しく充実した毎日を送っています。

アサヒ飲料 株式会社

なかしまみほ
中島 美穂さん
文化教育学部卒

**誰にも負けない
得意分野を見つけたい**

今会社に入つたきっかけは?

私はもともと飲料業界への就職を志望しており、アサヒ飲料に一番に内々定を頂いたというのがきっかけです。選考中に出逢った社員の皆様の印象が大変よく、また、社員の方と話すうちに自分がアサヒ飲料で働いている姿が想像され、「ここで働きたい、活躍したい」と強く思うようになりました。実際に入社して1ヶ月足らずですが、とても楽しく充実した毎日を送っています。



2010年春 夢を掴んだ

**厳しい就職戦線を
勝ち抜いた先輩からの
メッセージ**

新社会人としてのこれから目標を教えてください。

私の目標はまず、少しでも多くの地域・店舗に自社製品が並ぶようになることです。まだ商品が並んでいないところもあり、これからの取り組み次第ではアサヒの商品展開はさらに拡大できると考えています。また、様々な視点からお客様のニーズにお応えできるような商品展開に取り組んでいきたいと思っています。これからたくさんの知識を身につけ、様々な職種をこなすだけでなく、「これだけは誰にも負けない!」という得意分野を見つけながら仕事に励んでいきます。

後輩へのメッセージをお願いします。

みなさん、大学生活を楽しんでいますか? 近年、就職難が取りざたされていますが、一生かけてその会社と付き合っていくという意味でも、納得のいく企業に就職してほしいと思います。就職活動の期間は一生で最も人生を左右する時期の一つだと思います。悔いの残らないよう、大学生生活を楽しみ、就職活動してくださいね。佐賀大学の学生の皆さん一人でも多く、希望の企業に就職できるよう、心から応援しています。頑張ってください。

新社会人としてのこれから目標を教えてください。

私は土地をお持ちの地主様を訪問し、アパート建設を交渉する仕事をしているのですが、1年目で1棟契約を取ることが目標です。1億を超える商品の交渉なので、契約を取ることは簡単ではないと思いますが、地主様の信頼を勝ち取り、契約に繋げていきたいと思っています。また先輩方の足を引つ

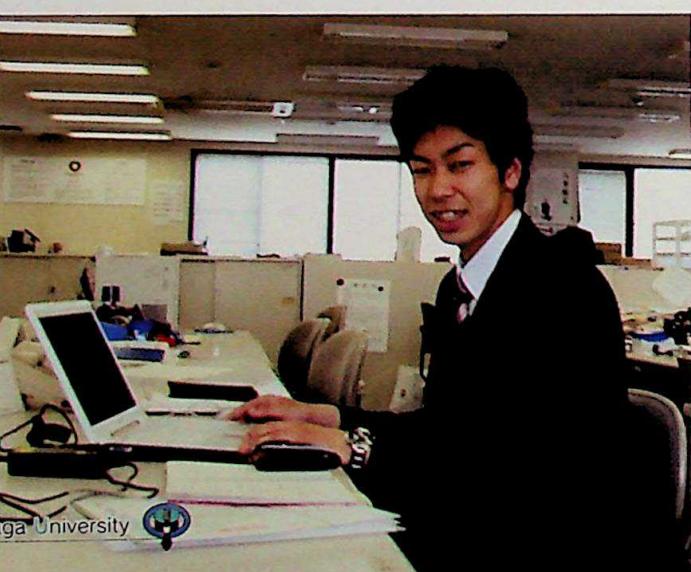
大和ハウス工業 株式会社

やまとぐちかずや
山口 和也さん
経済学部卒

**就職活動は
熱意を絶やさず**

後輩へのメッセージをお願いします。

これから不景気で募集人数が少なくなったり、募集を行わなかったりと内定がもらえないくらい環境になつていくかもしれません、「この会社で働きたい」という強い気持ちだけは絶やさないでください。このような熱意をもつてても必ずしも、成功するわけではありませんが、熱意のない学生に内定を出します。悠長な会社は少ないと思います。熱意は必ず伝わります。後悔しない就職活動を行うためにも、熱意を絶やさないでください。応援しています。



就職 DATA

文化教育学部



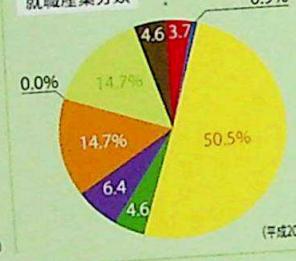
主な就職先 国公私立学校教員／佐賀県他官公庁／佐賀銀行／佐賀共栄銀行
損保ジャパン／JR九州／九州電力／ミヅタ他

医学部 医学科・看護学科



主な就職先 佐賀大学／九州大学／熊本大学／山口大学／広島大学／
佐賀県立病院／九州厚生年金病院／国立病院機構佐賀病院／
赤十字病院／国立循環器病センター他

農学部



主な就職先 明治製菓／セイカ食品／久光製薬／福岡県庁／
佐世保・福岡市役所／味の素／伊藤ハム／明治製菓／
再春館製薬所／厚生労働省検疫所他

やまぐちみは
名前: 山口 美穂 農学部3年



佐大生生活調査

週間スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
起床 7:00	起床 7:30	起床 7:30	起床 9:00	起床 7:00	起床 7:30	起床 8:00
	環境 水力学 8:50~10:20	応用 微生物学 8:50~10:20			土壤 微生物学 8:50~10:20	
アルバイト 9:00~ 18:00	地水理学 保全学 10:30~12:00	植物 栄養学 10:30~12:00		地盤 環境学 10:30~12:00	栽培環境 栽培学 10:30~12:00	余暇 or勉強
					昼 食 12:00~13:00	
	測地学Ⅰ 13:00~14:30	セミ 13:00~14:30		実験生物環境学 14:40~ 14:50		アリバート 14:00~ 20:00
	測地学 演習Ⅰ 14:40~ 17:50	環境 植物学 14:40~16:10	アリバート 14:00~20:00			
余暇	余暇	サークル 18:10~		余暇	サークル 18:00~	
勉強	余暇			余暇		
就寝 23:00	就寝 00:00	就寝 1:00	就寝 0:00	就寝 0:00	就寝 0:00	就寝 0:00

Q. 月の生活費はいくらですか?
10~12万円ぐらいです。

Q. 収入の内訳は?

月々だいたい奨学生が5万円、仕送りが3万円、
パートが4~6万円ぐらいです。

Q. アルバイトは何をしていますか?

和菓子のお店でアルバイトをしています。土日中心の週2~4回アルバイトしています。
普段生協でご飯を食べるので、その関係で水/土は午後のみ6時間、日は朝~夕方の
8時間アルバイトします。

Q. ひと月の大まかな家計簿を教えてください。

○食費/6000円(生協のミールカードを使っているため)
○外食/3000円 ○日用品/3000円 ○電気/2000円 ○家賃/30000円
○ファクション化粧品/10000円 ○携帯/7000円 ○ガス/500円 ○インターネット/3500円
○衣服/2000円 ○新聞/3000円 ○水道/1500円(2ヶ月に1回) ○野菜/1000~3000円
家賃・インターネットを奨学生で払って、残りの生活費は仕送りとアルバイトでまかなっています。

Q. 食事はどうしていますか?

朝…パンと牛乳or野菜ジュース、
昼…生協、夜…生協
平日はこんな感じです。

Q. おすすめの食堂などあれば、教えてください。
大学会館食堂ですかね。フェアメニューとか
ケーキがあるので飽きません。(笑)

Q. 佐賀大学での学生生活は、どうですか?

勉強以外の活動ができる、いい経験が出来て楽しいです。自分は他の学生より
ちょっと変わった学生生活を送っているので、「得している」と思っています。(笑)

Q. 将来の夢を教えてください。

地元で農業もしくは環境系の仕事をしたいです。
現在、植物を扱う研究室に所属
しているので、将来はその専門を活かしたいです。

Q. おすすめスポットを教えてください。

「もうじゅう仲良」というショッピングモールです。
本庄キャンパスから自転車で15分のところにあり、
お店だけでなく映画館もあります。

スポーツに言葉はいらない

スポーツ実習で見込まれる多くの教育的効果

佐賀大学では、教養教育科目の中に健康スポーツ科目として、スポーツ実習や健康科学講義（演習）等が開講されています。

ここでは、「理論と実践の総合的な学習を通して、身体運動による健康への応用と生涯スポーツへの志向を目指す」という大きな理念を掲げています。



授業中のようす

「7種目のスポーツが提供されています。週一回の理論と実習ですが、特に女子学生にとって、週一回の運動で充分体力の維持が図れるのです。

佐賀大学で実践する自主的なスポーツは、スポーツそのものの喜びを享受できる展開内容となっており、ここで得られた経験が生涯にわたって親しんでいくスポーツを獲得する格好の場になっています。これは言うまでもありません。これまで慣れ親しんできたスポーツや新たに挑戦してみたいものなど、種目は自由選択となっています。

また一方で、スポーツ実習の授業は、他の科目とは違う独自的な立場から、多くの教育的付加価値を与えてくれる場でもあります。「スポーツに言葉はいらない」というように、この場で培われるコミュニケーション力や人間関係はとても大切なことではないでしょうか。そのほか、協会の問題に直面する学生たちへの啓発を含め、運動の場を提供していく必要性はますます高まっていると言えます。



准教授
さか もと やす 康 成
文化教育学部
健康スポーツ科学講座

「生涯スポーツの標準からスポーツ文化の形成へ」こそが、健康スポーツ科学講座教員の共通の願いです。各種のスポーツ教材に触れながら、文化としてのスポーツについて学んでください。さらに、課外活動での競技としてのスポーツや各種の運動プログラム（運動教室やイベント）における学生の自主運営力、健康関連プロジェクト等への積極的な企画・支援の参加に発展し、貴重な人格形成の場として役立てていただけることを期待しています。

大学では、徐々にではありますが、スポーツを幅広くできるようハード面を含めた環境整備が進められています。可能な限りすべての施設が開放されていますので、スポーツ実習で得た仲間と種目を利用して、大学生生活を有意義なものにしてください。卒業後社会のニーズに対応した就業力を備え、自信を持つ人生をすすめられるようサポートしていく所までお手伝いしております。



最近話題のインフルエンザウイルスはカモなどの水鳥、ニワトリ、ヒトやブタに感染し、口蹄疫ウイルスは偶蹄目など蹄が二つに割れている動物（ウシ、ブタ、ヤギやシカ）に感染します。このような人や動物（宿主）に感染するウイルスは有名ですが、同じように植物に感染するウイルスもあります。植物ウイルスは様々な農作物に感染し、農業に大きな被害を与えています。どうして、ウイルスは様々な宿主に感染するのでしょうか。実は、ウイルスがどうして様々な宿主に感染するのか明らかではありません。

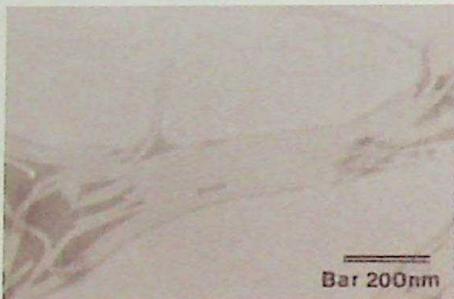
本研究では、ほとんど感染できない植物と容易に感染できる植物に植物ウイルスを感染後適応させ、実験室内で6年間に渡って何代も感染・継代を繰り返しました。その後、ウイルスゲノム内、つまり遺伝子の集合体内に起きる突然変異について、145万塩基にもおよぶ配列を長い年月をかけて解読し比較追跡しました。その結果、新しい植物に感染するためには主に2つ遺伝子にアミノ酸変異が集積していること、さらにそれらがどのようなアミノ酸変異なのかも突き止めました。つまり、どのような突然変異が起きると新たな植物に感染できるよう

になるのかを、突き止めました。

これに関する論文は、「新宿主に適応しているカブモザイクウイルス集団の進化的軌跡」と題して、英国ウイルス学専門誌「Journal of General Biology」の3月号で公表されました。

また、ヨーロッパで最も歴史と伝統を有する「The Society for General Microbiology（一般微生物学会）」から、「種の障壁を飛び越えるための遺伝的秘密」というタイトルで「世間が興味を持つ論文の一つ」として選抜され、世界のメディアに向けてリリースされ、話題となりました。

以上の研究は、① 将来の「農作物に感染するウイルス病の防除」や「ウイルスに強い植物の育種」など農業上将来役立つ情報であること、また②「ウイルスがどうやって出現してくるのか」、「どうやって新しい宿主に感染できるようになるのか」など、農作物に感染するウイルスだけでなく、動物や人間に感染するウイルスに対して「新たなヒント」を与えることとなります。



植物ウイルス粒子の電子顕微鏡写真



ウイルスに感染したダイコン葉のモザイク症状



ウイルスに感染したスイトピー葉のモザイク症状

ウイルス感染研究に 新たなるヒント



教授
おおしま島一里
かずさと

農学部応用生物科学科



新医学部長インタビュー

医学部学生新聞「Mudskippers」をご存じですか？

私の所属する佐賀大学医学部新聞編集委員は、2月、6月、10月の年3回、学生新聞「Mudskippers」を発行しています。「Mudskippers」はムツゴロウを意味します。

新聞の内容は、入学式、卒業式、学祭などの旬な話題だけでなく、病院に勤務されている医師へのインタビュー、海外留学を経験した学生の活動報告、お勧めスポットの紹介など、学生生活の外にも目を向けた、多岐に渡るものとなっています。

新聞づくりで心掛けていることは、新聞の紙面がモノトーンで。色彩で目を引くことはできないため、文字ばかりでなく、できるだけ写真を大きく載せたり、堅苦しい内容にならないように身近な話題を取り上げたりして、読者の方に楽しんで読んでいただけるようにしていることです。

毎号、記事を執筆するために外へ取材に出かけたり、写真の提供をお願いに行ったりと、記事の製作には人との関わりが不可欠です。私は特別活動的でもなければ、誰とでもすぐ打ち解けて話ができる性格でもないので、新聞委員となってからは、緊張と発見の連続です。

新聞委員として活動して改めて気づかされることは、「人に協力してもらえることのありがたさ」です。私たちが発行している新聞は、どの号をとっても、委員のはたらきだけでは完成しません。このように言うと語弊あるかもしれません、「見返り」が期待されるわけではないにもかかわらず、たくさんの方々が一つの新聞づくりに協力して下さっています。依頼を引き受けて下さったことへの感謝の気持ちと、相手の方に割いていただいた労力への感謝の気持ちで、心から「ありがとうございました」と思っている自分がいます。

どのような人生を歩むにせよ、社会に出れば人との関わりは学生時代以上に深く、広く、大切になってくると思います。人に支えられていることを当たり前として過ごすのではなく、有り難いこととして受け取る。この活動を通して学んだ、このような丁寧な生き方をこれからも心がけていきたいと思っています。



医学部新聞編集委員

協力してもらえることの
ありがたさに気づいて

医学部医学科4年
の野上愛

プロサッカー選手になる夢へ向かって

現役生初の「JFA・Jリーグ特別指定選手」に

私の今までの人生を振り返ってみると、本当にサッカー漬けの毎日だったようになります。ボールを蹴らない日がないくらいにサッカーバカリやっていました。

私は熊本県の大津町出身で「サッカーの町大津」と言われるくらい、幼いころからサッカーを行う施設・環境が整っていました。小学生の頃にはクラブチームに所属し、ほぼ毎日ナイターの消える20時くらいまで練習していました。当時は練習というよりは遊びのほうに近かつたのかもしれません。が、常にボールを蹴る相手と環境にあつたことはすごく恵まれていたように思います。その頃私は熊本県選抜に選ばれており、いろいろな所に遠征をしてすごく高いレベルでサッカーをさせてもらっていました。

私は小さい頃からプロのサッカー選手になることが夢でしたが、それは現実的に考えると、私にとっては遙か遠い夢のように感じていました。それでも諦めきれず、熊本県では常にナンバーワンの実力を持ち、数々のJリーガーを輩出している大津高校に進学し、より厳しい環境でサッカーをする

ことを決断しました。

入学したのはよかったです。今思い出してもすごく大変な3年間でした。部員は120人所属し、試合に出られるのはわずか11人で、その少ない枠を九州各地から集まつた実力者たちが争うということで、毎日の練習の1つ1つが自己アピールの場となっていました。1年・2年生は、ひたすらトレーニングに励んでいましたが、それでも3年生になるとレギュラーとして出場できるようになりました。考え方もしなかったキャプテンを任せられることになりました。全国大会名門校のキャプテンというものはすごくプレッシャーもあり大変なものでしたが、今ではすごくよかったです。

そして、3年生として迎えた最初の大会で自分たちは優勝することができ、その大会でのプレーが評価されたのか、私は18歳以下の日本代表候補選手に選ばれ代表合宿に参加させてもらいました。それは自信にもつながり、本当に貴重な経験となりました。しかし、忘れられない高校サッカー最後の大会である「全国高校サッカー選手権大会」で私たち熊本県大会の準決勝で敗退

してしまいました。この大会は、高校でサッカーをしている人なら誰しもが目標としている最も大きく、重みのある大会なのですが、8年連続で大津高校は優勝していたため、今でもすごく負けたことの責任を感じています。

その悔しい思いを胸に、今は佐賀大学で夢に向かってトレーニングに励んでいます。また、現在サガン鳥栖の特別指定選手にも選ばれており、高いレベルの環境でプレーさせてもらえてい

ます。この恵まれた環境と、応援してくれる方々に感謝し、これからも精進していくたいと考えています。



サッカー部



佐賀大学で行われた記者会見。(写真左)瀬口理事、(中央)本人、(右)株式会社サガンドリームス永井役員。

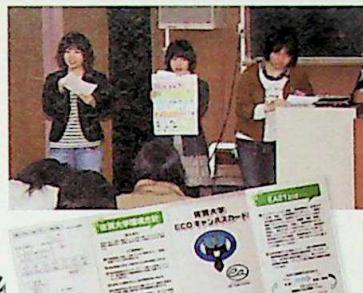


文化教育学部3年
黒木晃平



佐賀大学の環境保全活動紹介

～環境マインドの高い学生の輩出を目指して～



エコキャンパスカード

こんにちは。私たちエコアクション21学生委員会は、大学が取得しているエコアクション21という認証登録制度に学生の立場から取り組んでいる組織です。

エコアクション21とは、環境省が策定した環境への取り組みを行う認証登録制度です。佐賀大学は全国の国公立大学で始めて、全学部で認証を取得しました。

私たち学生委員会は現在3代目で、まだまだ出来たてのほやほやな組織です。活動としては、新入生への環境教育、エコキャンパスカードの作成、マイバックの作成、九州山口EMSシンポジウムへの参加、ゴミ箱調査などがあります。

ほかにも、佐賀市の水路の泥上げ「ごみくい」への参加、環境フォーラムと協力して大学内の水路の掃除や子供たちを集めてのほたるの観察などしています。

これからも活動内容を充実させて、佐賀大学の学生みんなで、環境にやさしい、エコな佐賀大学を作り上げたいと思っています。みなさんご協力よろしくお願いします。

エコアクション21学生委員 代表

いの うえ
井 上 ちあき

農学部3年

エコアクション21



NPO法人スーパーネット 代表

さる さわ ゆう いち
猿 澤 雄 一

理工学部4年

一人の
アクション



エコアクション21

Reduce
Recycle

佐賀大学
から始動中



佐賀大学

佐賀大学は、自然と調和のとれた営みを続けるための「知」の継承と創造を担い、教育と研究を通して地域及び社会に貢献することを基本理念としています。

この理念に沿った環境活動が評価され、平成20年3月にエコアクション21(EA21)の認証・登録証を授与されました。医学部・病院地区を含めた全学的な取り組みとして授与されたことは、国立大学法人としては初めてのことです。

エコアクション21とは?

エコアクション21認証・登録制度は、広範な中小企業、学校、公共機関などに対して、「環境への取組を効果的・効率的に行うシステムを構築・運用・維持し、環境への目標を持ち、行動し、結果を取りまとめ、評価し、報告する」ための方法として、環境省が策定した『エコアクション21ガイドライン』に基づく、事業者のための認証・登録制度です。

佐賀大学の主な環境活動

- 地球環境負荷低減のため、太陽光パネルを設置し、キャンパスの外灯をLED照明へ整備。
- 廊下等の電灯に人感センサーを取り付け、また、昼休み、不在時の消灯を徹底し、不要照明の削減を行う。
- エレベーター使用規定を定め、上下近隣への使用を禁じる。
- 空調温度設定・使用方法を季節ごとに定め、実行を促す。
- 蒸気圧・温水温度の調節等効率的な運転を行う。
- 重油ボイラー設備から他の設備への変更。
- 使用済封筒の再利用やコピー用紙の両面利用等の推進を行う。
- 可燃ごみ、缶・ビン、ペットボトル、資源ゴミの排出量を調査報告し、削減、リサイクル、回収を促す。



附属図書館に設置された太陽光パネル



LED照明で明るくなったキャンパス

ぐるりんおゆずりマーケット実行委員会は、毎年春に卒業して引っ越しをする4年生などから不要になった家具や電化製品を譲り受け、入学する新1年生などに無料で譲渡するというリサイクル活動を行っている団体です。春休みの最後の方に1日だけのリサイクル市を開くべく、11月末から準備を始めています。卒業生への家具・電化製品の回収の告知、新入生へのリサイクル市の案内、家具・電化製品の回収依頼の対応など、全て佐賀大学の学生のみで行っています。活動を始めて10年以上経ちましたが、今年はその長年の活動が評価され、佐賀県が推進している地球温暖化運動の特別功労賞を頂きました。さらに今年は新入生メンバーが20人以上増えたこともあり、今後活動を増やしていくことも検討しています。

ぐるりんおゆずりマーケット

ぐるりんおゆずりマーケット 代表
もり 森 博 章
理工学部3年

ぐるりんおゆずりマーケット



皆さん大学会館で自転車を弄る人たちを見かけませんでしたか？それは私たちチャリさのメンバーです。平成21年9月にスタートしたこの活動の目的は「自転車の利活用」を軸に、自転車の循環使用とそれらを活かした地域振興の2つです。これまで140台の自転車再生と地域イベントでのレンタル数75台という実績を挙げました。様々大変な事があった中、多くの方に支えられ今日までこれたことを感謝しています。最後にお願いです。自転車は相棒です。簡単に放置したり人の物を盗んだりしないで下さい。私たちは、学内でのそんな問題の未然防止について取り組んでもいます。どうかそんなチャリさにご協力よろしくお願ひします。

チャリさいせい

チャリさいせい 代表
あき 秋 山 翔 太 郎
工学系研究科1年

はちがめエココミニネット

佐賀大学の地域貢献事業「はちがめエココミニネット」では、地域の食資源循環を推進する市民やNPOの活動を学術的に支援するとともに、学生教育に活用しています。とくに伊万里にあるNPO伊万里はちがめプランは、家庭やレストランから集めた生ごみから良質の堆肥を製造し、地域ブランドの農産物生産にまでつなげていることで全国的に知られており、「ごみを宝に！」のキャッチフレーズが現実のものとなっています。これは佐賀大学による支援が功を奏している好例となっています。

毎年、教養教育(主題科目)や農学部、文化教育学部等では、ゼミや研究室、あるいは学科単位などで見学会を行うほか、卒論や修士論文の研究テーマとして取り組まれています。NPO伊万里はちがめプランの敷地に隣接して佐賀大学はちがめサテライト教室が設置されており、学生や市民の研修の拠点となっています。さらにアジアや中近東、アフリカ諸国からJICAを通じて毎年3、4グループが研修に来ています。また、理事長の福田俊明さんには、佐賀大学農学部の特任教授として授業や学生指導にも当たっていただき、現場の熱い課題を学生にぶつけて刺激を与えてもらっています。

最近は技術移転にも力を入れていて、タイ国(2005年度国際協力銀行受託事業)のほか、国内(霧島市、宇佐市安心院町など)で技術供与を進めています。全国各地に第2、第3のはちがめプランができるとすばらしいですね。

はちがめエココミニネット 代表

そめ や たかし
染 谷 孝

農学部生物環境科学科 准教授



私たちは、全国的に珍しい、学生で運営するNPO法人です！

大きく「環境」、「教育」、「農業」の3分野で活動をしており、ペットボトルリサイクルはこの「環境」分野の活動になります！メインはペットボトルのキャップ外ですが、そこをスタートとして環境に対する意識を広げ、今では自分たちで環境に関する勉強会、工場見学等行っています。ちなみに、キャップをなぜ外すのかというと、ペットボトルを機械で粉碎する際に使う刃は、キャップがついているとすぐに刃こぼれてしまい、環境に悪いためです！分けたキャップは、生協を通じて換金してユニセフへ寄付したり、ボトルにあるベルマークを回収したり、なんてこともあります！「エコ」でしょ(^.^)？



NPO法人
佐賀大学

スーパーネット

学長賞受賞者の表彰

佐賀大学では、学術研究や文化活動、スポーツなどで活躍した学生及び学生団体を表彰しています。第10回目となる平成21年度は、卒業生が3月24日(学位記授与式)、在校生が5月19日に、佛淵孝夫学長から表彰を受けました。





卒業生



在校生

医学系研究科
かわ はら かずえ
川原 一恵
Kawahara, Kazue

海外における医療協力活動により
NPO法人日本唇口蓋裂協会から
感謝状を贈呈された

医学系研究科
つる おか
鶴岡ななえ
Tsuruoka, Nanae

第17回日本消化器関連学会週間(消化器病学会学会)
シンポジストに選出され
感謝状を贈呈された

医学系研究科
たか はし ひろ かず
高橋 宏和
Takahashi, Hirokazu

第17回日本消化器関連学会週間(肝臓学会)
パネリストに選出され
感謝状を贈呈された



NPO 法人
佐賀大学スーパーネット
(代表:猿澤 雄一 他18名)

NPO Saga University Supernet

7年間にわたりペットボトル
回収を行うとともに、
フタを回収し
ワクチンの寄附を行い、
「NPO世界の子どもに
ワクチンを日本委員会」から
感謝状を贈呈された



医学部
卓球部 (代表:山縣 紀子 他12名)
Table tennis club

第60回全日本
医歯薬学生卓球大会
女子団体優勝

医学部
かわ もり
河森のぞみ
Kawamori, Nozomi

第60回全日本医歯薬学生卓球大会
女子個人戦シングルス優勝

医学部
やま がた のり こ
山縣 紀子
Yamagata, Noriko

第60回全日本医歯薬学生卓球大会
女子個人戦シングルス第3位

医学部
かわ もり
河森のぞみ / くま がわ はる か
河森のぞみ / 熊川 晴香
Kawamori, Nozomi & Kumagawa, Haruka

第60回全日本医歯薬学生卓球大会
女子個人戦ダブルス準優勝

軽音楽部(鍋島キャンパス)



部長

加藤 さや佳

医学部医学科4年



私たち佐賀大学医学部軽音楽部Swing Swang Swingin'は、ジャズを中心に様々な音楽を演奏しています。週に2回集まってビッグバンドの練習をしています。それ以外にもコンボ(少人数で編成されたバンド)演奏などもしています。

これらの主な発表の場は、年に1度ある定期演奏会です。定期演奏会は毎年6月に行われており、半年くらいかけて全て自分たちで準備をします。定期演奏会で演奏する曲の練習はもちろんのこと、その他企業の方への広告の依頼や広報活動なども自分たちで行っています。そのため、終わった後の達成感は言葉にできないほどです。

定期演奏会以外のイベントとしては、西日本医科学学生音楽祭、学園祭などです。西日本医科学学生音楽祭は、10校ほどの西日本の医学部の軽音楽部が集まって、お互いの演奏を披露しあう演奏会です。毎年、各大学が順番に主幹校を務めており、今年は奈良県で行われます。また、大学祭では色々な盛り上がる曲を演奏し、大学祭を盛り上げています。さらに、毎月第4土曜日の18:00からはショッピングセンターのモラージュ佐賀での演奏もしています。

軽音楽部では様々な音楽をいろいろな場で演奏しています。部員全員、音楽が大好きです!!これからも「音」を「楽」しんでいきたいと思います☆



陸上部(本庄キャンパス)



部長

大久保 守

農学部生物環境科学科3年



こんにちは、陸上競技部です。

みなさんは陸上競技というとどういったイメージをお持ちですか。大半の人が「きつそう」「地味」といったイメージをお持ちではないでしょうか。

陸上競技はみんなが思っているほど「地味」なスポーツではありません。やることこそく走><跳><投>という単純なことではありますが、そこには熱い闘志と闘志とのぶつかり合いがあり、人間本来の美しさが垣間見える瞬間もあります。

みなさんはこれまでに、体育大会や持久走大会に参加されたことがあると思います。その中で、競技をやり終えた後に達成感は残らなかったでしょうか。競技を終えた後の達成感。それが私たち陸上選手の原動力です。



今、そういう達成感に覚えがあると思った方、どうか陸上競技に興味をもって示していただきたいと思います。

私が主将になって目指す部の形は「顔が広い佐賀大学陸上部」です。「顔が広い」という言葉の中には、他校にも高い競技レベルを持つ人がたくさんいるということで有名になるという意味。そして、多くの人から愛され、佐賀を中心にたくさんの人に元気を与えられるような活気のある部になるという意味を込めています。競技レベルの向上、人間関係を広げることを通して、広い視野をもち社会で活躍していくようになりたいと思っています。

現在他校と比べ部員は少ないのですが、ひとりひとりが楽しく、目標に向かって練習に励んでいます。みなさま、今後とも陸上競技部をよろしくお願いします。

佐賀大学における 学生飲酒の 指導について

本年3月、本学学生が所属するラグビー部の卒業生を送る会における飲酒(急性アルコール中毒)により死亡するという大変悲しい事故が発生しました。

学生の飲酒には日頃から厳重に注意を促していましたが、このような事故が起きたことは大変残念であり、大学としての責任を感じています。

今後、このようなことが二度と起こることのないよう教職員一丸となって再発防止に向け、なお一層のきめ細やかな学生指導に取り組んでいきます。

また、保護者の方々におかれましても学生の飲酒についてご指導方、よろしくお願いいたします。

— 学生飲酒についての佐賀大学の取組 —

■学長等による教職員への協力要請

- 全教職員へメールにより同事故発生の通知及び機会あるごとの学生への注意喚起を要請

■学生支援室及び学生委員会委員等による学生への啓発活動

- 学生掲示板並びに大学及び学生センターホームページでの注意喚起
- 新入生オリエンテーション及び各学部オリエンテーションにおいて、未成年者の飲酒及びイッキ飲みの禁止などの啓発
- 「イッキ飲み防止連絡協議会」作製のポスターの貼り出し及びチラシ配布
- サークル緊急集会を開催し、サークルリーダーに対し未成年者の飲酒禁止、アルコールハラスメントなどの啓発、また、体育系・文化系サークル協議会の場での注意喚起と各部室へポスター貼り出しの要請
- 奨学金説明会等の場を借りて、学生生活上の注意事項として指導し、友人等への呼びかけの依頼

- 学生の携帯電話のメールアドレスに、イッキ飲み厳禁と未成年の飲酒厳禁についてのメッセージを一斉送信

■保健管理センターによる学生への啓発活動

- 教養教育科目「健康科学講義」の中で、飲酒の危険性、酔いつぶれた人の介護の仕方、救急車を呼ぶべき状態などについての講義の実施
- アルコール血中濃度を呼気で測定できる機器を購入し、個々人の適量飲酒チェックに活用できるようにサークルリーダーへの貸出しを開始
- アルコール体質判定検査(かんたんジエルパッチテスト)を希望により常時実施できるようにした(=保健管理センターホームページ掲載)。なお、「スポーツ学生健康診断」において受講学生全員に実施中

■その他

- 本学周辺の居酒屋へ本学学生のコンパ等における未成年の飲酒・過度の飲酒・騒動等について目配りや注意を依頼

佐大オリジナ ルカッチ スイーツ

本学ブランド野菜
イーツ」と「カッチ
「カッチーくんのス
りました。
「バラフスイーツ」は
共演という、大変
す。バラフの風味や
れています。
また、「カッチーくん
この機会にぜひ一度

内容 ●バラフマ
●バラフマ
●バラフマ
●カッチー
●カッチー

申し込み先 佐賀大
E-mail

読者アンケート

佐賀大学広報誌「かちがらす」第19号について、ご意見をお聞かせください。

■「かちがらす」第19号で興味深かつた記事は何ですか？(複数回答可)

1. 特集 2010年春 夢を掴んだ先輩たち
2. 特集 保護者の方が知りたい佐大生データ&生活紹介
3. 教育紹介 「スポーツに言葉はいらない」
4. 研究紹介 ウィルス感染研究に新たなヒント
5. イキイキ佐大生 医学部学生新聞「Mudskippers」をご存じですか？
6. イキイキ佐大生 プロサッカー選手になる夢へ向かって
7. トピックス 佐賀大学の環境保全活動紹介
8. 学長賞受賞者表彰
9. サークル紹介 陸上部&軽音楽部
10. お知らせ 佐賀大学における学生飲酒の指導について
佐大オリジナル「カッチーくんのスイーツマルシェ」
絶賛販売中!!

■「かちがらす」全体の印象はどうですか？

1. 良い
2. まあまあ
3. 良くない

■「かちがらす」についてのご意見や、今後取り上げてほしいテーマ がありましたら、ご記入ください。



UNIVERSITY
ACCREDITED
Mar. 2010



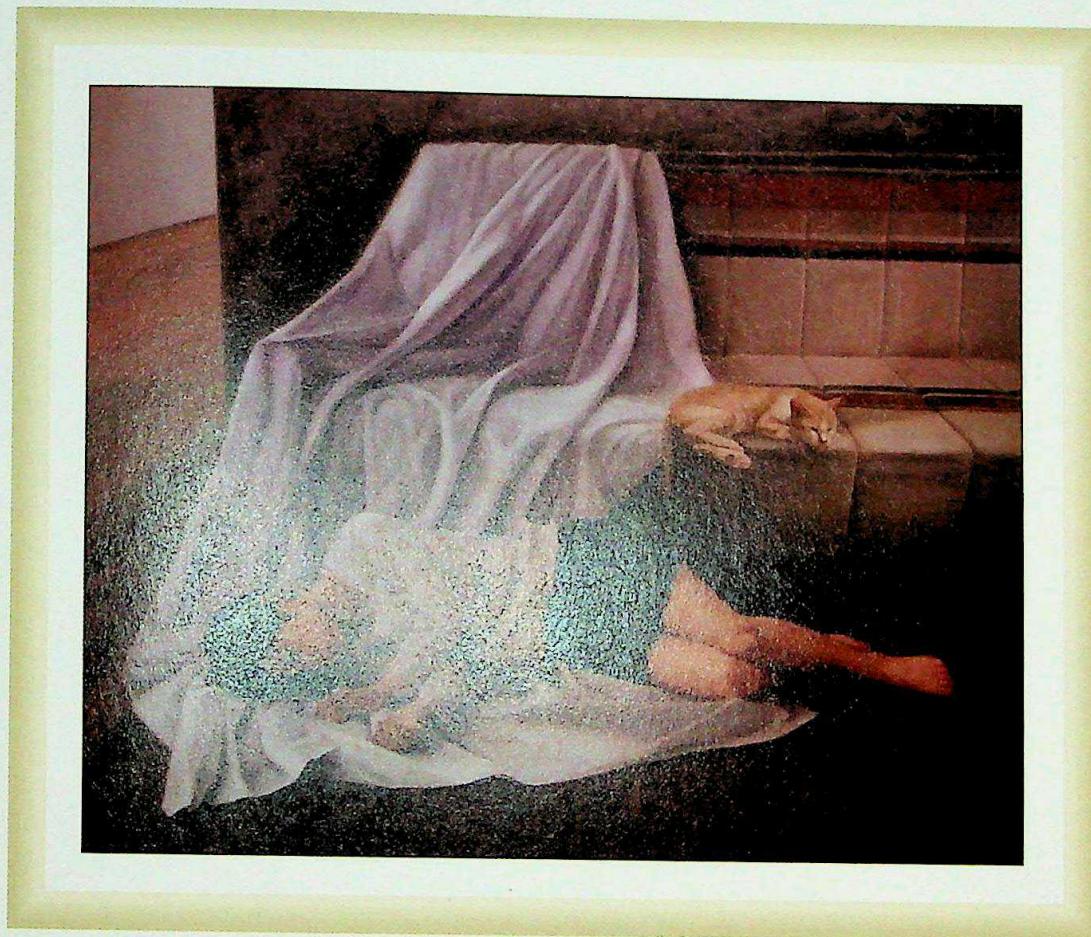
誌上ギャラリー

作品名

だれ ところ 「誰もいない所で」

(「11th A DOMANI」展 出品作)

いせだりさ
伊勢田 理沙 (文化教育学部美術・工芸課程4年・西洋画専攻)



【作者プロフィール】

- 1988年 佐賀県生まれ
- 2007年 第57回佐賀県美術展覧会 入選
- 2008年 第8回佐藤太清賞公募美術展 入選
- 2009年 第92回佐賀美術協会展
佐賀県文化財団協議会賞



【作者コメント】

現代に生きる人間、その存在理由を問うことを
テーマに制作を続けています。
日常の中で甘えやわがままといったものは、誰にも
あるのではないかでしょうか。



本学の情報を携帯電話で見ることができます。簡単アクセスはQRコードをご利用下さい。

携帯用 URL:<http://daigakujc.jp/saga-u/>

